

平成16年中の管内の犯罪概要と被害防止策について

1 平成16年中の犯罪概要

平成16年中も前年に続き、1件でも多くの犯罪の発生を減らしたいという強い気持ちで、当署の警察官も一致団結して犯罪等の抑止に取り組みました。また、地域においても「地域の安全は自ら守ろう！」という気運が高まり、多くの自主パトロール隊を結成していただくなど、地域の安全確保に多大のご尽力を賜りました。

その結果、平成16年中の西署管内の犯罪発生は**7,895件**で、平成15年中に比べますと、総数では**-1,449件(-15.5%)**と大幅に減少しました。

しかし、下表のとおり、犯罪の種別では「空き巣」、「詐欺」など大幅に増加したもののや、「自転車盗」、「車上ねらい」など、依然として多発している犯罪もありますので、引き続き被害に遭わないための注意が必要です。

	増加した犯罪	減少した犯罪
1	空き巣 337件(+141件)	自転車盗 2,819件(-718件)
2	詐欺 263件(+27件)	車上ねらい 612件(-248件)
3	暴行 84件(+16件)	器物損壊 528件(-135件)
4	金庫破り 35件(+13件)	出店荒し 83件(-74件)
5	恐喝 102件(+8件)	自販機ねらい 94件(-58件)

多発した犯罪					
1	自転車盗	2,819件	6	オートバイ盗	332件
2	車上ねらい	612件	7	占有離脱物横領	297件
3	器物損壊	528件	8	詐欺	263件
4	万引き	519件	9	部品ねらい	195件
5	空き巣	337件	10	住居侵入	118件

2 被害防止策

(1) 乗物盗（自転車盗・オートバイ盗など）

犯罪発生の中で最も多く、特に、岡山駅周辺及び大供、いずみ町、北方、三門、上中野、吉備の各交番管内の駅やスーパー駐車場などで多く発生しました。

自転車盗の被害では、カギを掛けていなかったものはもちろん、自転車に付いているカギは簡単に開けられ盗まれています。自転車に付いているカギに加え、ワイヤー錠などで二重ロックをしておく、オートバイはキーを抜き、馬蹄錠などをしておくとともに安全です。

(2) 車上ねらい

上中野、吉備の各交番管内での発生が特に多く、その他の交番や駐在所管内でも多く発生しました。

被害防止のポイントは、絶対に自動車の座席の上など外から見える場所にバッグなどを置いたままにして離れないことです。座席の上にバッグを置いたままにしていたところ、石で窓ガラスを割られ、修理代も高くついたという被害の例も多くあります。音楽CDを盗まれる被害も発生していますので注意してください。

(3) 侵入盗（空き巣、忍込み、事務所荒し、出店荒しなど）

上中野、吉備、北方、いずみ町、三門の各交番管内で空き巣の発生が多く、特にコーポの窓ガラスを割って侵入する空き巣が連続的に発生しました。また、忍込み、出店荒し、事務所荒しは減少しましたが、まだ相当な件数が発生しており安心はできません。

泥棒は、お金になると、また同じ地区での犯行を繰り返し易いため、一人ひとりが家、事務所、店の中に多額の現金を置いたままにしないことがまず重要です。

また、泥棒は捕まるのが怖く、地域の雰囲気敏感です。地域ぐるみの自主パトロール活動やセンサー、防犯灯の設置などで警戒力を高め、犯行を断念させることも効果的です。

(4) 詐欺

「振り込め詐欺」の被害が増加しています。「警察官、検察官、弁護士、病院関係者、会社関係者」などを装い、罰金、示談金、慰謝料などの名目で現金を振り込ませようとしたり、架空の債務や情報使用料の請求、融資の保証金の請求を行うなど、手口はますます巧妙になっていますので注意してください。

書類もないのに、至急に多額の現金を振り込まなければならないケースはまずありません。特に振り込み先の指定口座が知らない個人の名前である場合は、絶対におかしいと思ってください。振り込む前にまず西署（警察安全相談係または交番・駐在所）に相談を！振り込んだら後の祭りです。

(5) 恐喝

北方、いずみ町交番管内で主に大学生を狙った恐喝事件が多発しました。ほとんどを検挙して解決していますが、今後も同様の事件が発生するおそれがありますので、被害防止のため、深夜時間帯には裏路地や暗がりなるべく通行しないようにしましょう。また、不幸にも被害にあったら直ちに110番してください。

3 西署からのお願い

不審な行動の人や不審な車を見かけたら警察にお知らせください。不審な人は体格、髪型、顔立ち、服装などの特徴、不審な車はナンバープレート、車名、色をメモするなどして正確に教えてもらえれば、犯人を捕まえるための貴重な情報になります。ご協力をよろしくお願いいたします。